

広田地区地域福祉活動計画

未来へつなぐ 大きな和



広田地区福祉対策推進協議会
佐世保市・佐世保市社会福祉協議会

1 広田地区地域福祉活動計画策定委員会

広田地区の地域福祉活動計画を策定するにあたり、広田地区福祉対策推進協議会の構成員を中心とした「策定委員会」をつくり、「地域福祉“お茶の間トーク”（P7～P8参照）」で出された意見の整理や計画の原稿作成などを行いました。



策定委員

山口 輝史	神崎恵美子
手塚フミエ	村上 英夫
田栗 和明	山口 瑞穂
亀川 順子	山田 幸寛
石井 栄子	門野 京子
相川 清	池田 瑤子
富永 裕子	武田紀美子
堤 暢之	水野 陽子
荒木千代子	林田 悦子
原田キミエ	町田 久美
鴨川 貞子	井手 克己
山口喜美子	中尾 春次

(順不同)

広田を想い、広田のために考えました！ ぜひ読んで、一緒に参加してください！

広田地区福祉対策推進協議会 会長 山口 輝史
(広田地区地域福祉活動計画策定委員長)

広田地区地域福祉活動計画に伴う策定委員会を、地区内の団体及び民生委員児童委員24名で構成し、その委員長に選ばれましたが、何分にも浅学非才の身で、委員の皆様には大変ご迷惑をおかけして申し訳なかったと思っております。

平成18年10月14日に第1回、11月11日に第2回の「地域福祉“お茶の間トーク”」が開催され、地域住民の皆さんに参加していただき、地域の生活環境、子どもの安全、交通の問題等について話し合い、意見やアイデアが出されました。

その後、平成19年5月10日に広田地区地域福祉活動計画策定委員会を設立し、10月19日と11月16日に、地区の福祉活動計画に沿った内容の検討を行いました。

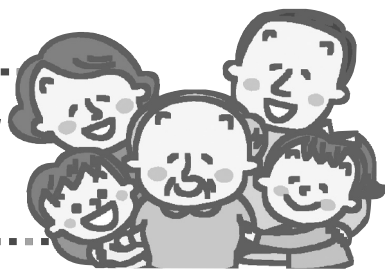
今後は、地域住民の皆さんのすばらしい提案や希望、意見を参考に、安心して生活できる住みよい明るいまちづくりのために努力していきたくと思います。

最後になりますが、ここまでできたのは策定委員の皆様のご協力と、市総務企画課並びに市社協の皆様のご指導とご協力の賜物だと思い、心から深く感謝申し上げ挨拶といたします。

2 地域福祉活動計画の概要

住みなれた地域で、これからも安心して暮らしたい!

これは誰もが願っていることです。



いま、地域では〇〇

高齢者の見守り、子どもの安全、ごみ問題、町内会活動…など行政のサービスだけでは解決することが難しい、さまざまな問題があります。

むかしは〇〇

「向こう三軒両隣」という近所の助け合いのなかで解決できていたかもしれません。



どうすれば解決できる?



「地域の中で問題となっていること・困っていること」などを、『**地域みんなの問題**』と考え、その解決について『**地域みんなで考え、取り組む**』ことが必要です。



地域福祉の
考え方

◎この地域福祉の考え方を進めていくきっかけとして、「地域福祉“お茶の間トーク”」を行い、皆さんの住んでいる地域のことについて話し合いました。

P7~P8に掲載しています

◇話し合った内容をもとに、さらに住みよい「広田」のまちをつくるために作成したのが、この広田地区地域福祉活動計画

「未来へつなぐ 大きな和」です。

これからもみんなで協力して、安心して暮らせる地域をつくりましょう!

※この活動計画は、市内31地区でそれぞれ作成され、それをもとに、市全体の「地域福祉計画」が策定されます。